受講資格・特別講義・修了認定

工件 中	1寸小1時7支 1多」加以上		
コース	受講資格	特別講義	コースの修了認定
初級前	どなたでも受講できます。	茶室のガイデ	修了認定はありません。
期		ィング	
初級後	・初級前期コースを受講した方に限りま	・浴衣	・初級コース全 10 回中、8
期	す。初級前期全5回を受講してなくとも受		回以上の出席者又はそれ
	講できます		と同等の実績のある方を
	・前期コースを欠席した方は、個人指導に		対象に修了認定を実施し
	おいて、補講を行います。		ます。
中級前	・初級コース修了の認定を受けた方。なお、	着物・小紋	・中級コース全 10 回中、8
期	初級コース修了認定で一部項目が不足し	(半幅帯の着	回以上の出席者又はそれ
	ている方も、中級コース進級後、終了認定	付け)	と同等の実績のある方を
中級後	を受けられます。		対象に修了認定を実施し
期	※初級コース修了認定者を対象。初級未認		ます。
	定者も仮進級し、中級前期コース内で修了		
	認定を受けられます。		
上級前	・中級コース修了の認定を受けた方。なお、	着物	・上級コース全 10 回中、8
期	中級コース修了認定で一部項目が不足し	名古屋帯によ	回以上の出席者又はそれ
上級後	ている方も、上級コース進級後、終了認定	る着物の着付	と同等の実績のある方を
期	を受けられます。	け	対象に修了認定を実施し
			ます。
マイス	・上級コース修了の認定を受けた方。なお、		
ター	上級コース修了認定で一部項目が不足し		
	ている方も、マイスターコース進級後、終		
	了認定を受けられます。		

^{※「}それと同等の実績のある方」とは、華道師範、着付け教授、書道等、国際茶道塾のカリキュラム相当の資格を持っている方で、その該当部分について、修了認定の受講資格が緩和されます。

各コースの到達目標

		<u> </u>
コース	コースの到達目標	IJCEE 茶道体験事業での役割
初級前	・茶会のプロセスを当該外国語で説明でき	・IJCEE 茶会で初級の助手を務められる。
期	る。	
初級後	IJCEE 国際茶道の盆略点前をマスターして	・IJCEE 茶会で初級又は中級の助手を務め
期	いる。	られる。
中級	IJCEE 国際茶道の立礼点前をマスターして	・IJCEE 茶会で上級の助手を務められる。
	いる。	
上級	IJCEE 国際茶道の風炉点前をマスターして	・IJCEE 茶会で上級の助手を務められる。
	いる。	・ミニ茶会で茶を差し上げられる。
マイス	自主性を活かした研究活動等により、茶人	・本格的なお茶室の中で、季節に合わせた
ター	としてのスキルアップを図ります	茶会の亭主が務められること

修了認定のチェック項目

修了認定のチェック項目						
コース	点前	ガイドスキル	浴衣・着物			
初級	盆略点前	点前の内容をお客様に伝えること	浴衣を自分で着ることができ、お			
		ができる	客様に着方を説明できる			
中級	国際茶道塾の立	掛け軸、器や茶道の歴史を織り交	小紋に半幅帯で。文庫かみやこ結			
	礼	ぜた楽しいガイドができる	びができ、お客様にも説明できる			
上級	国際茶道の和室	点前をしながら、当該言語でガイ	小紋に名古屋帯で一重太鼓が結			
	での風炉点前が	ドできる	べる			
	できる					